

ものがたり——ベンチの下の手紙

語数: 119語 目標: 110秒以内(WPM 65) ジャンル: 物語 ねらい: 戻り読みせずに読み切る

 **場面** 速読ラダー中1の最終レベルは、短い物語の一气読み。分からない語があっても止まらず、最後まで読み切ってから設問へ。ゴールはもう目の前！

 **やり方** ① 合図でスタート→ふつうの速さで最後まで読む→読み終わった秒数をメモ ② 設問(1)は本文を見ないで答える。(2)～(4)は本文から探してよい(探すのも速さの練習！) ③ 裏面で丸つけ→WPMを計算 ④ 別の日に同じ文章で2回目に挑戦——読んだことのある文を速く読むのが、速読のいちばんの練習です。

読 短い物語です。

After school, Kota found a small letter under the bench in the park. It said, "To the person who finds this letter. Please play with my dog. He is old, but he loves people. He is in the blue house next to the flower shop. — Sam"

Kota was surprised, but he was interested. He walked to the blue house and pushed the doorbell.

An old man opened the door. A big brown dog was next to him. "Oh! You found my letter!" the man smiled. "I can't walk fast now, so my dog can't play outside a lot."

Kota said, "I can come here every Tuesday!" The dog's tail moved fast. It was the start of their happy Tuesdays.

 interested=興味を持って doorbell=玄関のチャイム tail=しっぽ

問 設問(10点満点) (1)は本文を見ずに、(2)～(4)は探してOK。

(1)	(本文を見ないで)この物語はどんな話？ ア. なくした犬をさがす話 イ. 公園のベンチを直す話 ウ. 犬が手紙を届ける話 エ. 手紙をきっかけに犬と友だちになる話	3点 ()
(2)	手紙を書いたサムのおねがいは？ ア. 犬と遊んでほしい イ. 犬をもらってほしい ウ. 花屋を手伝ってほしい エ. 犬を病院へつれていてほしい	2点 ()
(3)	おじいさんが自分で犬と外で遊べない理由は？ ア. 家が遠いから イ. 犬が年を取っているから ウ. 速く歩けないから エ. 犬が人ぎらいだから	2点 ()
(4)	本文の内容と合うものは？ ア. 手紙を書いたのは若い男の人だった イ. コウタは毎週火曜に来ると言った ウ. 犬は小さくて白い犬だった エ. 家は花屋のとなりの赤い家	3点 ()

 **WPM(1分あたりに読めた語数) = 速さの記録** 110秒で読めたらWPM 65=目標達成

WPM = 119語 × 60 ÷ かかった秒数 → 1回目 _____ / 2回目 _____

答 解答とポイント

(1)	エ	手紙→青い家→毎週火曜に遊ぶ約束、という流れの要約。
(2)	ア	Please play with my dog.
(3)	ウ	I can't walk fast now, so ~。soの前に理由。「犬が年寄り」は手紙の情報で、遊べない理由ではない。
(4)	イ	every Tuesday!。犬はbig brown、家はblue、サムはold man。

☆速く読むコツ Level 10 最終レベルの技は「戻り読みの封印」。分からない語で止まって前に戻ると、速さも意味もバラバラになる。止まらず最後まで読むと、物語が語の意味を教えてくれる——これが多読・速読の合言葉。

■ クリア条件 8点以上 かつ WPM 65以上(110秒以内)→ 次のLevel 10へ。
とどかなかったら——別の日に同じ文章で2回目。2回目は必ず速くなります。それでも設問をまちがえたら、コツを読んでから初見読解ラダーの同じくらいのLevelで力だめしを。

📄 記録 得点___／10 1回目WPM_____ 2回目WPM_____ クリア ☐